

豊川海軍工廠は、海軍兵器の生産を目的として、昭和13年に宝飯郡豊川町・牛久保町・八幡村にまたがって建設することが決定され、昭和14年12月15日に開庁しました。機銃やその弾丸、測距儀、双眼鏡、射撃装置などを生産し、機銃の生産に関しては日本最大の規模で、東洋一の兵器工場ともいわれました。工廠の発展は、人口の増加や各町村の結びつきを強めることとなり、豊川市の誕生・発展に大きな影響を与えました。しかし、昭和20年8月7日の米軍B29爆撃機などによる空襲で壊滅的な被害を受け、2,500名以上の人が犠牲となりました。

本展は、豊川市の歴史の中で重要な事象である豊川海軍工廠の歴史や戦争について知っていただく、毎年夏の時期に開催している展覧会です。

# 豊川海軍 工廠展

## ●豊川海軍工廠のあゆみ

年月日(昭和)	事項
11年	日本海軍、仮称「A廠」(後の光海軍工廠)と仮称「第二A廠」(後の豊川海軍工廠)の建設計画を決定
12年 7月 7日	日中戦争が始まる
13年 6月 1日	新設工廠用地に本野ヶ原を選定
14年 3月	仮称「第二A廠」の建設を開始
12月15日	豊川海軍工廠開庁式。初代工廠長は神保勉一少将
15年 4月	豊川海軍工廠工具養成所(仮校舎)開校
12月23日	豊川海軍共済組合病院(後の豊川海軍共済病院)竣工
16年 4月21日	二代目工廠長、相馬六郎少将(後に中将)着任
12月 8日	対米英宣戦布告(太平洋戦争勃発)
15日	新たに光学部を開設
18年 6月 1日	豊川・牛久保・国府の三町と八幡村が合併し、豊川市が誕生
9月 1日	新たに指揮兵器部を開設
11月 1日	三代目工廠長、清水文雄少将(後に中将)着任
19年 4月15日	新たに器材部を開設
8月23日	女子挺身勤労令公布・施行
11月23日	米軍機、工廠を上空より撮影。工廠に爆撃を行う際の効果を分析
20年 5月19日	工廠初の被爆。指揮兵器部第一機械工場付近が被弾。30余人の犠牲者がでたという
7月 1日	工廠上空から多数のビラ(伝單)がまかれる
15日	工廠にP51(ムスタング)来襲。銃架工場被弾し負傷者あり
24日	工廠上空から多数の降伏勧告ビラ(伝單)がまかれる
8月 6日	広島に原子爆弾投下される
7日	豊川海軍工廠被爆。米軍B29爆撃機124機などによる爆撃を受け事実上壊滅。死者は2千5百人以上、負傷者は1万人以上とされる
9日	長崎に原子爆弾投下される
15日	戦争終結がラジオ放送で発表される
10月 6日	豊川海軍工廠解散式

東三河演劇フェスティバル企画作品  
豊川海軍工廠空襲70周年記念公演

## ～嗚呼、青春の花は咲く～

会場 ● 豊川市文化会館(大ホール) 作・演出 / 伊沢 勉

8.7(金)

①15:00 開演

8.8(土)

②15:00 開演

8.9(日)

③11:00 開演

④15:00 開演

入場料

一般 ● 2,500円 / 高校生以下 ● 1,500円  
当日 ● +300円

前売開始

6月6日(土)～

お問い合わせ:東三河演劇祭実行委員会 TEL090-3954-0664

チケット販売

豊川文化

ハートフル

ウインディア

フロイデン

桜ヶ丘ミュージアム

PRIO

※上記の電話番号でのお問い合わせは、平日・演劇フェス開催期間中の9時～18時となります。

文化会館展示室でも豊川海軍工廠に関するパネル展示を行ないます

入場無料

会場 ● 豊川市文化会館展示室 / 観覧時間 ● 午前9時～午後5時

8月7日(金) ▶ 8月10日(月)

戦後70年 夏休み  
戦争関連企画展スタンプラリーを開催します

豊橋市中央図書館・田原市博物館・蒲郡市博物館・豊川市桜ヶ丘ミュージアムの4館をめぐるスタンプラリーを開催します。

4館で開催される戦争関連の企画展をすべて見学すると(4館のスタンプを集めると)、最後の館で記念品と交換することができます。

会場と開催期間

豊橋市中央図書館 7月11日(土)～8月23日(日)

田原市博物館 7月18日(土)～8月30日(日)

蒲郡市博物館 7月18日(土)～8月30日(日)

豊川市桜ヶ丘ミュージアム 7月18日(土)～8月30日(日)



【交通案内】

電車 ● JR飯田線「豊川」駅、名鉄豊川線「豊川稲荷」  
駅下車徒歩約15分

バス ● 豊橋駅東口バスのりばから豊鉄バスで「イオン豊川店」下車徒歩約5分  
JR豊川駅前のりばからコミュニティバス千両三上線「上千両會所」ゆきで、  
「桜ヶ丘ミュージアム」下車徒歩1分

車 ● 東名高速「豊川IC」から約10分(駐車場約100台:無料/公園と共用)

※土日は混雑が予想されるため、公共交通機関の利用や乗り合せにご協力ください。

TOYOKAWA CITY SAKURAGAOKA MUSEUM  
豊川市桜ヶ丘ミュージアム

〒442-0064 愛知県豊川市桜ヶ丘町79-2

TEL ● (0533)85-3775 / FAX ● (0533)85-3776

http://www.city.toyokawa.lg.jp/shisetsu/bunkakyoiku/sakuragaokamuseum/